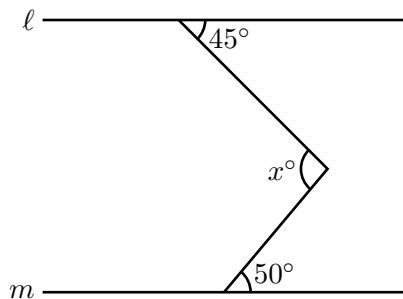


これまでの知識を組み合わせると、おそらくほとんどできるようになったはず。例えば、平行線と角。パート 1

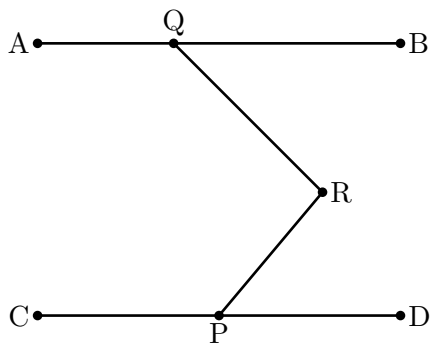


```

\begin{pszahyou*} [ul=6mm] (-1,8) (-1,6)
\tenretu*{A(0,6);B(8,6);C(0,0);D(8,0);P(4,0);Q(3,6)}
\Put%A[w]{\ell}
\Put%C[w]{m}
\kandkP{50}Q{-45}R... ①
\Drawlines{AB;CD;PQR}
\Kakukigou<1>DPR(10pt,3pt){50Deg}
\Kakukigou<1>QRP(-7pt,0pt){xDeg}
\Kakukigou<1>RQB(10pt,-3pt){45Deg}
\end{pszahyou*}

```

どの点がどこにあるか、示すと以下のようなになる。



上のソースで何をやっているかという、①において、点Pから方向角  $50^\circ$  の直線と、点Qから方向角  $-45^\circ$  の直線との交点をRとしています。`\Drawlines` で平行線や角を描いて仕上げています。